

栗老連だより

チャレンジ通信

発行年月日/令和5年4月1日 発行/栗山町老人クラブ連合会 総務・研修部 事務局/栗山町社会福祉協議会 電話/72-1322

令和4年度 栗山町高齢者演芸会

3月7日、カルチャープラザ「Eki」に於いて、令和4年度栗山町高齢者演芸会が3年ぶりに開催されました。

始めに、栗山町高齢者演芸会の会場に於いて、功労者表彰式を執り行いました。

多年にわたり単位老人クラブの役員として会の推進・発展にご尽力された方々に丸山会長より表彰状が贈られました。

その後、25組45名の方が舞踊、歌謡、楽器演奏など日頃の練習の成果を披露し、大勢の観客を魅了しました。



栗山町老人クラブ連合会功労者表彰式

【栗山町老人クラブ連合会表彰受賞者】

- ・山形 尋子様 (松涛会)
- ・谷口 泰子様 (松涛会)
- ・藤原 雅子様 (高砂会)
- ・故三田 源次郎様 (杵臼喜楽会)
- ・向野 絹雄様 (杵臼喜楽会)
- ・田村 保夫様 (大井分若やぐ会)
- ・菅原 愛子様 (継立百年クラブ)



クリーンウォーキングを実施しました



9月17日、社会貢献活動の一環として、ごみ拾いを行いながら街中を散歩するクリーンウォーキングを実施しました。

日頃の、運動不足解消と気分転換を図ろうと、栗山町スポーツ推進委員、北海道介護福祉学校、栗山高等学校の学生、町保健師などにご協力いただき約72名が参加。

参加者は4班に分かれて、スポーツセンターから出発し、それぞれ栗山駅、栗山公園、松原産業（株）、栗山警察署を経由しスポーツセンターへ戻るルート約2kmを歩き、久しぶりに会った会員同士や学生との交流で親睦を深め、笑顔で楽しい時間を過ごしました。



健康づくりパークゴルフ大会

9月29日、生きがいと健康づくりを目的に健康づくりパークゴルフ大会が開催され、47名が参加し、日頃の練習成果を発揮していました。表彰につきましては、後日、入賞者に賞品をお渡ししました。

(結果)

男性の部

優勝 柴田 充さん
準優勝 五十嵐俊二さん
三位 井口 実さん
四位 畠山 和久さん
五位 北山 敏夫さん

女性の部

優勝 森 政枝さん
準優勝 小田嶋喜美子さん
三位 南畑 京子さん
四位 長嶋 紀子さん
五位 北山 久恵さん



草野作工(株)より ペットボトルキャップ ・リングプル受け取り

9月21日、10月11日、草野作工(株)（江別市）より「福祉活動事業に役立てて下さい。」と、栗山町近隣の工事現場事務所で回収したペットボトルキャップ・リングプルが手渡されました。沢山のご協力ありがとうございました。



ペットボトルキャップ・ リングプルの選別・ 詰替・搬入作業



8月25日、11月2日、総合福祉センター「しゃるる」に於いて、ボランティア連絡協議会にご協力いただきペットボトルキャップ・リングプルの選別作業が行われました。

11月24日に、令和4年度に収集、選別した約933kgのペットボトルキャップをビニール袋からフレコンに詰替える作業を行い、同日、町内事業所の運搬協力により、苫小牧市にあるプラスチック製品の買取り業者、日揮通商（株）苫小牧工場へ届けました。

キャップは、後日、計量され1kg8円（その時の相場で変動）で換金されます。

換金されたお金は積立し、今後、役員で協議し町内の子ども達の活動等を補助するために使う予定です。

また、リングプルは、江別市にあるリングプル再生ネットワーク「プルネット」へ直接受け入れをしてもらい、後に回収量に応じて車いすと交換されます。

ペットボトル
キャップ
収集のお願い

いつもペットボトルキャップとリングプルの収集活動に、ご協力いただきありがとうございます。

令和3年度より清涼飲料水のキャップのみの収集にご協力をいただいておりますが、最近ペットボトルキャップ以外の異物（乾電池、釘、電球、爪楊枝など）が収集ボックスに混入しております。今一度、収集ボックスに入れる前に確認をお願いします。また、収集ボックスに入れる際には、お手数ですが一度水洗いしてから入れていただけるよう併せてお願いいたします。



栗山高校3年生との世代間交流会

12月15日、栗山高校（駒井 信和校長）の3年生「生活と福祉」の科目を選択している9名が、栗老連役員と中里長寿会の会員6名を学校へ招待し、交流会を行いました。

はじめに、生徒が考えたレクリエーション（①リレー自己紹介、②さかさクイズ・難読漢字クイズ、③ジェスチャーゲーム）を生徒進行で行い、最初はお互い緊張していましたがリレー自己紹介で緊張がほぐれ笑顔が増え、難問クイズでは難しい漢字の果物や北海道の地名などが出題され頭を悩ませながら協力し合い回答を出していき、ジェスチャーゲームでは、チームごとに、生徒がジェスチャーで問題を出し老人クラブが回答しました。どのチームも歓声を上げながら楽しみました。

また、生徒からは来年のカレンダー、「生活と福祉（カレンダーの製本と花のちぎり絵）」、「書道（花の絵へのコメントと書道を担当）」を選択した生徒が協力して作成したカレンダーが贈られ、参加できなかった書道を選択した生徒から動画で撮影したメッセージが上映され、生活と福祉を選択した生徒からはその月ごとの担当者がカレンダーについて説明いただきました。

最後に生徒を代表して、廣井 貴汰さんは「自分たちが考えて行うレクリエーションは初めてだったので緊張もありましたがとても楽しかったです。みんなで一生懸命作ったカレンダーを飾って使ってください。」と挨拶しました。

参加者を代表して、栗老連 丸山 紘司会長から「本日は、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。また、カレンダーの表題を見て日々の目標として過ごしています。生徒の皆さんも楽しい日々を過ごして下さい。」とお礼の挨拶がありました。

参加者を代表して、栗老連 丸山 紘司会長から「本日は、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。また、カレンダーの表題を見て日々の目標として過ごしています。生徒の皆さんも楽しい日々を過ごして下さい。」とお礼の挨拶がありました。



チャリティー映画上映会を開催



10月6日、カルチャープラザ「Eki」にて、映画「嘘八百」の上映会を町指定管理業者（株）日東総業との共催により開催しました。

午前、午後の2回上映をおこない約216名の方が来場され「いい映画だった」との声を多くいただきました。

また、チケットの売り上げの一部は災害義援金として、26日、日本赤十字社栗山分区にお届けしました。お届けした、災害義援金は、日本赤十字社を通じて国内の災害被災地に送られます。



「イエロー作戦・夜光反射材配付」

9月21日、「秋の交通安全運動」に併せて、会員49名の参加をいただき、交通事故撲滅の願いをこめて栗山公園前の国道を通過するドライバーに黄色の旗で「シートベルトの着用とスピードダウン」を呼びかけました。

また、11月14日には、冬の交通安全対策として、町内スーパー2店舗に於いて夜光反射材を配付し歩行者が交通事故に遭わないように街頭啓発を行いました。

交通安全街頭啓発



老人クラブに入会して一緒に楽しみませんか？

「これから何かを始めよう、チャレンジしてみよう！」という気持ちが大切です。まずは、自分の住み慣れた地域の仲間と楽しいクラブ活動に参加しませんか？

新しい出会いを通じて、多くの人々と交流を深め、生きがいづくりを一緒に楽しみながら行いましょう。

また、いきなり加入するのが不安な方は、栗老連主催事業に「参加体験」からでも、いかがですか？お気軽に事務局までお問い合わせ下さい。

○老人クラブの入会の方法

- ・入会する際は、地域の老人クラブに直接申込み下さい。
- ・最寄りの老人クラブがわからない時は、町老連事務局までお問い合わせ下さい。

～お問い合わせ～ 町老連事務局（社会福祉協議会内）電話72-1322

あとがき

コロナは4年目に入った現在も弱まりつつありながらも、感染力は衰えをみせていません。近年、地域、国、しいては世界レベルでの「人口減少」が折あるごとに、話題になってきております。

「日本国の出生数は80万人を割り込み、出生者の2倍の人が亡くなっており、人口が急降下している。いずれ日本は消滅する。」というツイッターもあるという新聞報道もありました。

「人口減少」の原因としては諸事情があり、いろいろな見方がありますが、結婚しない人が増えている、結婚しても少子傾向にあるなども主な原因の一つであると思われます。これにはいろいろな社会構造の変化、環境の変化が起因しております。一昔前には「仲人」という世話好きな人がいたな－と思い出される昨今です。

コロナは症状が軽くなったとはいえ、高齢者で亡くなる方がまだまだ多いので、各自感染しないように十分気を付けながら、ときめく春に向かい、十分に楽しんでいただきたいと願っております。

総務・研修部会長